

ケーブル技術スタッフの機器チェック!

日々開発されるケーブルテレビ関連機器などを、実際に検証しながらチェック! 実用性に焦点をあてて報告します。

No. 185

「FAST」をみる

ケーブルテレビ アーキテクト 上山裕史
今号は、FASTの視聴方法を紹介します。

ケーブルテレビ局の技術者は、プライマリIP電話やインターネットなどミッションクリティカルな双方向アプリケーションに加え、コミュニティチャンネル(コミチャン)放送のためのデジタル放送機器の安定動作に目を光らせています。今回は米国で流行っているといわれるFASTの視聴方法の紹介です。

米国で流行っているらしいという記事は見るものの、実際に見たことの無い方が大半ではないでしょうか。見たこ

とも無いものを導入検討しようと言われても途方に暮れることと思います。米国に出張し、ホテルで視聴するわけにもいきません。ブラウザに拡張機能を入れて、米国からのアクセスしか受け入れないFAST配信局をちょっとだけ見てみましょう。FASTはFree Ad-supported Streaming TVの略で、無料広告型で楽しめる映像配信サービスです。pluto.、tubiなどがあります。

https://www.tubi.tv/にアクセスすると、図1のように米国国内だけにサービスしている旨のメッセージが出ます。これを回避するためにブラウザにVPN(仮想プライベートネットワーク)機能を拡張機能として付加させます。筆者の環境

はOS:Linux上のブラウザ:Firefoxを利用しているので、図2のような拡張機能で利用できるVPNが検索できます。この中からユーザ数が多く評判のいい拡張機能を選択します。筆者は無料で使える1VPNという拡張機能を選択して、接続地を米国に設定しました。この状態で先ほどのURLにアクセスすると図3のようにオープニング画面が出てきます。VPNは接続地まで暗号化されたプライベートネットワークを構築し、接続先からのアクセスという具合にFAST配信局から見えます。

FASTを見てどのように感じるか、番組内容や配信局の番組編成など、皆様の感性で評価していただけたいと考えます。

※ちなみに日本でFASTサービスを提供するために設立された、FAST(株)(東京・渋谷区、福岡伸也代表取締役CEO/BBM(株)代表)があります。詳しくは本誌8月号(2024.8.10発行)参照。

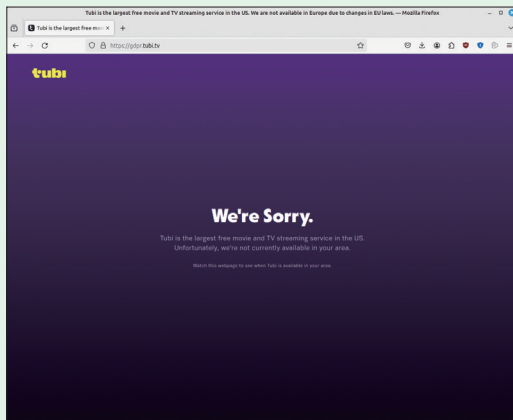


図1:米国以外のアクセスを拒否するメッセージ

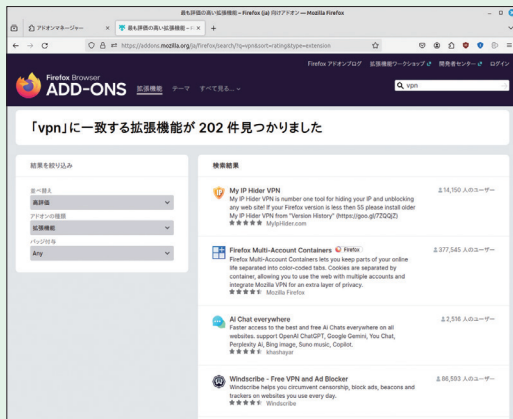


図2:拡張機能を検索する

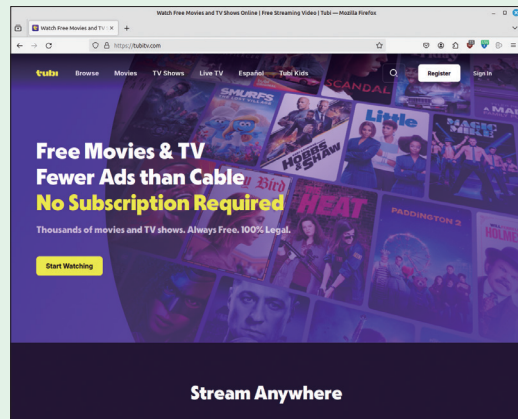


図3:アクセスしたオープニング画面